

国際ロータリー第2780地区第4グループインターシティミーティングが

2月26日海老名ウイングスで開催されました。

池亀武士ガバナー補佐（茅ヶ崎中央RC）のポリオ撲滅に向けて、私たちロータリアンが何をこれから、行っていくべきを考えるための会議にしたいという思いを、主管する茅ヶ崎RCのIM実行委員会が半年がかりで準備をし、開催に至りました。

パキスタン大使の出席が直前まで確定できなかったものの、数社のメディアが取材にきてくれました。

下記は、神奈川新聞3月1日県央版に掲載されました記事です。

# 神 奈 川 新 聞

2017年（平成29年）3月1日 水曜日

## 相模原・県央



### ポリオない世界 テーマに講演会

海老名

国際ロータリー第2780地区第4グループの合同

例会とインターシティ・ミーティングが、「子どもたちにポリオのない世界を。私たちはパキスタンに何をできるのか」をテーマにこ

のほど、海老名市内で開かれた。

茅ヶ崎、寒川、綾瀬、茅ヶ崎湘南、茅ヶ崎中央、綾瀬春日の6ロータリークラブが参加。ファルーク・アーミル駐日パキスタン大使が来賓のあいさつで支援を呼び掛けた。

パキスタンで医療活動に携わってきた国立国際医療研究センター・医学博士の櫻田紳策さんが講演。「全ての5歳以下の子どもたちにワクチンを接種させることが重要。紛争などが落ちてきている今こそがポリオを撲滅するチャンス」と強調した。写真。